

やりきった！頑張った！運動会!!

台風で1週間延期になった久賀島民ふれあい運動会が25日、秋空の下、開催されました。少ない練習時間の中で、小中学生共に本当によくここまで頑張りました。なかなかリズムの合わなかった太鼓も、練習を重ねるごとに完成度が上がっていき、本番は息の合った演奏を行うことができました。太鼓はこの先、五島市の音楽発表会や学習発表会、県中学校総合文化祭で発表する予定です。これからも練習を頑張っていってほしいと思います。閉会式で児童生徒代表として挨拶をした優芽さん。堂々と挨拶をする姿はまさに久賀小中学校のリーダーそのものでした。本当にお疲れ様でした！（裏面には優芽さんの運動会を終えての感想文を載せています。）



「久賀中ソーラン、いくぞー！」の声から始まった私達の演技は、今までの練習の中で一番良かったです。私たちは昼休みまで使って練習したので、その成果が伝わるように本気でソーラン節を踊りました。あとでおばあちゃんから聞いたのですが、放送でアンコールは控えてくださいと言われていたにもかかわらず、観客席の方では、何人かの人がアンコールをかけてくださっていたみたいです。そのことを聞いて、私はとてもうれしくなりました。私達のソーラン節の思いがきちんと観客にも届いたんだなと思います。

また、太鼓では音のずれもほぼ無く、土曜日のあの演奏は何だったんだと思うほど6人が一つとなった気がします。先週は6人が奇跡のような演奏ができたのですが、運動会は奇跡ではなく、本当に6人が1つとなって太鼓を演奏できたと思います。

「蕨太鼓一！」のかけ声で始まる太鼓は、かけ声の迫力で演奏が変わることを知ったので、朝から練習をしました。そのお陰で太鼓も成功したし、終わった時に、達成感もありました。

私にとって中学生として最初で最後の運動会は本当に楽しかったです。ここではソーラン節と太鼓のことしか挙げてませんが、他にも玉入れで久しぶりに優勝したことや、職場対抗リレーで普段見られない先生方の一面も見られて、とても楽しかったです。久賀中に来て5ヶ月でこんなに成長し、頑張った姿をお母さんに見てもらいたかったです。

